

横浜市強度行動障害支援力向上研修
(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】) 学則

社会福祉法人横浜やまびこの里

1 開講目的

行動障害を有する者のうち、いわゆる「強度行動障害」を有する者は、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、現状では事業所での受入れが消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながったりする可能性も懸念されるところです。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送ることができることが知られています。

このため、強度行動障害のある方の地域移行及び地域生活に向けた取組として、強度行動障害に係る支援手法の浸透や、適切な支援を行う職員の人材育成を目的とした横浜市強度行動障害支援力向上研修(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)を実施します。

2 研修事業の名称等

名称：横浜市強度行動障害支援力向上研修
(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)
事業者指定番号：第 0001 号

3 実施場所

名称：横浜市技能文化会館 2Fホール
所在地：〒231-8575
神奈川県横浜市中区万代町 2 丁目 4 番地 7
電話番号：045-681-6551

4 研修期間

本研修は平成 28 年度に 2 回、平成 29 年度に 2 回実施します。

5 研修カリキュラム及び 講師氏名、演習計画 (別紙参照)

6 研修修了の認定方法

(1) 公的機関発行の証明書等により受講者の本人確認をおこない、全カリキュラムを受講した者に対して修了証明書を交付します。なお、本人確認方法については「神奈川県強度行動障害支援者養成研修事業者指定基準」別紙 5 のとおり、初回の講義時等研修日に下記のものにより行い、写しを保管します。

- ・住民票の写し
- ・住民基本台帳カード

- ・在留カード等
- ・健康保険証
- ・運転免許証
- ・パスポート
- ・年金手帳
- ・生活保護受給証明書
- ・国家資格等を有する者については、免許証又は登録証等

(2) 受講生がやむを得ない理由でカリキュラムの1部を受講しなかった場合は、次の方法で補講をおこなうよう努め、補講修了者に修了証明書を交付します。

- ① 社会福祉法人横浜やまびこの里が別に行う同一課程の研修において、該当科目の補講を行います。
- ② 他の事業者が指定を受けた同一課程の研修において、該当科目を受講することで補講とします。
- ③ その際は原則1か月以内、やむを得ない場合2か月以内に受講することとします。
- ④ 補講の実施にあたっては、「神奈川県強度行動障害支援者養成研修事業者指定基準」別紙3の留意事項を遵守して実施します。
- ⑤ 補講を受講した際には、別途受講料をいただきます。

7 開講時期

平成28年度第1回目（2日間）：平成29年2月27日（月）～28日（火）

平成28年度第2回目（2日間）：平成29年3月13日（月）～14日（火）

8 受講資格

- (1) 横浜市内に所在する障害福祉サービス事業所等において、知的障害、精神障害のある児者を支援対象にした業務に従事している者、もしくは今後従事する予定のある者。
- (2) 2日間全ての日程を受講できる者
- (3) 所属している法人の推薦を受けた者

9 受講手続（募集要領等）

ウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」の「書式ライブラリ」→「2. 横浜市からのお知らせ」→「8 研修・説明会等【横浜市】」に募集要領を掲載し、受講申込方法をお知らせします。また、社会福祉法人横浜やまびこの里HPにも掲載します。申込みは個人ではなく、所属する法人単位で申込みをしていただきます。

10 受講者の決定

- (1) 定員を大幅に上回った場合は、申込み法人が推薦された方の中から、法人内優先順位を勘案し、申込の内容を審査した上で決定します。（先着順ではありません。）
- (2) 「行動援護従業者養成研修」及び「重度訪問介護従業者養成研修行動援護支援課

- 程」を修了していない方を優先して選考対象とします。
- (3) 強度行動障害を有する方の支援に関する相談業務に従事している一次相談支援機関、二次相談支援機関の方も優先して選考対象とします。

11 受講定員

各回120名

12 募集期間

平成28年度第1回・2回とも

平成28年12月2日～12月16日（12月16日消印有効）

13 受講料等

受講料は5,500円（テキスト及び資料代を含む）とし、受講決定通知に記載された期限までに納付するものとします。支払方法等詳細については受講決定通知とともに案内するものとします。（会場までの交通費等についても受講者負担）
なお、受講料を納付後に受講できなくなった場合や欠席された場合でも、受講料の返還はいたしません。

14 使用テキスト

- ・『行動障害のある人の「暮らし」を支える』

（強度行動障害支援者養成研修【基礎研修・実践研修】テキスト）

発行：中央法規出版社発行

監修：特定非営利法人全国地域生活支援ネットワーク

編集：牛谷正人・片桐祥治・福島龍三郎・肥後祥治

- ・その他、社会福祉法人横浜やまびこの里が編集したサブテキストを使用します。

*テキスト代は受講料に含まれます。

15 個人情報の取扱方法

- (1) 提出された個人情報について、研修事業以外の目的には使用いたしません。
- (2) 研修事業に関する書類（申請書・届出の控え、受講者の出席状況及び成績に関する書類、講師の出講状況に関する書類等）は、研修終了後5年間保存します。
- (3) 研修修了者名簿は神奈川県に提出します。

16 担当部署

名称：社会福祉法人横浜やまびこの里 管理部

所在地及び連絡先：

〒224-0024 横浜市都筑区東山田町270番地

電話番号 045-591-2728

FAX 045-591-2768

横浜市強度行動障害支援力向上研修（強度行動障害支援者養成研修〔基礎研修〕）

会 場：横浜市技能文化会館

日程	時間	配分	種別	講義名	講師
1日目	8:55～			ホール開錠後、会場設営	
	9:10～9:25	15分		受付（チェックリスト回収）	
	9:25～9:35	10分		開会・ガイダンス	横浜市/事務局
	9:35～10:25	50分	講義	「横浜市における行動障害のある方への地域移行 及び地域生活に向けた方向性について」	志賀 利一 国立のぞみの園
	10:25～10:35	10分	休憩		
	10:35～11:05	30分	講義 1-④	「プロローグ～強度行動障害のある人についての基本的な理解～」 強度行動障害とは（1）	宇山 秀一 県央福祉会
	11:05～12:05	60分	講義 1-①	「私たちのことを知ってほしい～強度行動障害に関係する障害について～」 強度行動障害とは（2）	
	12:05～12:55	50分	休憩		
	12:55～13:45	50分	講義 2-③	「支える仕組み～制度理解のヒント～」 強度行動障害と制度	河原 雄一 藤沢育成会
	13:45～13:55	10分		アイスブレイク	事務局
	13:55～14:25	30分	講義 2-⑤	「みんなでやろうよ～チームプレイの大切さ～」 支援の基本的な枠組みと記録	添田 好男 試行会
	14:25～14:55	30分	演習 1-①	「お互いに共有しよう～記録と情報共有～」 情報収集とチームプレイの基礎（1）	武井 一仁 同愛会
	14:55～15:05	10分	休憩		
	15:05～16:05	60分	演習 3-③	「私たちが困っていること～感覚の違いを体験しよう～」 行動障害の背景にあるもの（1）	椎原 聖児 びぐれっと
	16:05～17:05	60分	演習 2-②	「わかりにくいんです。～伝わりにくさを体験しよう～」 固有のコミュニケーション（1）	
	17:05～17:15	10分	休憩		
	17:15～18:15	60分	講義 1-②	「医療と一緒に～福祉と医療の連携～」 強度行動障害と医療	小澤 武司 東戸塚こども発達クリニック
	18:15～18:45	30分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」 実践報告①（児童）	片瀬 浩 くろみ会
18:45～18:50	5分		事務連絡	事務局	
日程	時間	配分	種別	講義名	講師(敬称略)
2日目	8:55～			ホール開錠	
	9:00～9:10	10分		受付	
	9:10～10:10	60分	講義 2-④	「ボクらの世界とのつながり方～環境を整える事の大切さ～」 構造化	西尾 保暢 横浜やまびこの里
	10:10～10:20	10分	休憩		
	10:20～11:50	90分	演習 2-②	「やりやすくする～整えられた環境での活動～」 固有のコミュニケーション（2）	金子 浩崇 横浜やまびこの里
	11:50～12:40	50分	休憩		
	12:40～13:10	30分	講義 2-⑥	「その時あなたは どうしますか～虐待・身体拘束・行動制限の予防は 支援の質の向上から～」 虐待防止と身体拘束	斎藤 喜美夫 同愛会
	13:10～13:40	30分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」 実践報告②（成人）	五浦 洋介 横浜共生会
	13:40～13:50	10分	休憩		
	13:50～14:20	30分	演習 1-①	「知ることから始めよう～根拠を持って支援する～」 情報収集とチームプレイの基礎（2）	浮貝 明典 PDDサポートセンター グリーンフォレスト
	14:20～15:50	90分	演習 3-③	「本当の理由を考えよう～氷山モデルで考える～」 行動障害の背景にあるもの（2）	
	15:50～16:00	10分	休憩		
	16:00～17:00	60分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」（強度行動障害へのヒント） 実践報告③（成人）	林 茂雄 同愛会
	17:00～18:00	60分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」（強度行動障害者の地域移行支援） 実践報告④（成人）	齋藤 健司 横浜やまびこの里
	18:00～18:05	5分		チェックリスト記入・回収	事務局
	18:05～18:15	10分	休憩		
	18:15～18:35	20分		チェックリスト解説 （チェックリスト確認）	事務局
	18:35～18:50	15分		修了証書授与・アンケート回収・閉会	横浜市/事務局

講 師 一 覧 (基礎研修)

担当科目	氏 名	現 職	専任・兼任
講 義	1 強度行動障害がある者の基本的理解		
	①強度行動障害とは	宇山 秀一 社会福祉法人県央福祉会 逗子市通園事業所 くろーばー園長	兼任
	②強度行動障害と医療	小澤 武司 東戸塚こども発達クリニック医院長	兼任
	2 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基本的な知識		
	③強度行動障害と制度	河原 雄一 社会福祉法人藤沢育成会 湘南ゆうき村 (障害者支援施設) 施設長	兼任
	④構造化	西尾 保暢 社会福祉法人横浜やまびこの里 東やまた工房 (生活介護) 施設長	兼任
	⑤支援の基本的な枠組みと記録	添田 好男 社会福祉法人試行会 あおぞら (地域活動支援センター) 所長	兼任
	⑥虐待防止と身体拘束	斎藤喜美夫 社会福祉法人同愛会 てらん広場第2事業所 (生活介護・共同生活援助) 施設長	兼任
	⑦実践報告	片瀬 浩 社会福祉法人くるみ会 くるみ学園(福祉型障害児入所施設) 施設長	兼任
		五浦 洋介 社会福祉法人横浜共生会 花みずき (障害者支援施設) 相談支援員	兼任
		林 茂雄 社会福祉法人同愛会 てらん広場 (障害者支援施設) 施設長	兼任
		齋藤 健司 社会福祉法人横浜やまびこの里 ハウスBEE (共同生活援助) 支援員・サービス管理責任者	兼任
	3 その他		
	横浜市における行動障害のある人への地域移行及び地域生活に向けた方向性	志賀 利一	国立のぞみの園 事業企画局研究部長
演 習	1 基本的な情報収集と記録等の共有		兼任
	武井一仁	社会福祉法人同愛会 つづき地域活動ホーム施設長	兼任
	浮貝 明典	特定非営利活動法人PDD サポートセンター グリーンフォレスト 共同生活援助 管理者・コーディネーター	兼任
	2 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解		兼任
	椎原 堅児	社会福祉法人びぐれっと 地域支援センターびぐれっと (居宅介護・重度訪問介護他) サービス提供責任者	兼任
	金子 浩崇	社会福祉法人横浜やまびこの里 東やまたレジデンス (障害者支援施設) 相談支援員	兼任
3 行動障害の背景にある特性の理解		兼任	
椎原 堅児	社会福祉法人びぐれっと 地域支援センターびぐれっと (居宅介護・重度訪問介護他) サービス提供責任者	兼任	
浮貝 明典	特定非営利活動法人PDD サポートセンター グリーンフォレスト 共同生活援助 管理者・コーディネーター	兼任	

演習補助者一覧（基礎研修）

担当科目	氏名	現職	専任・兼任
演習 1 基本的な情報収集と記録等の共有 2 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解 3 行動障害の背景にある特性の理解	浮貝 明典	特定非営利活動法人 PDD サポートセンター グリーンフォーレスト 共同生活援助 管理者・コーディネーター	兼任
	椎原 堅児	社会福祉法人びぐれっと 地域支援センターびぐれっと（居宅介護・重度訪問介護他）サービス提供責任者	兼任
	五浦 洋介	社会福祉法人横浜共生会 花みずき（障害者支援施設）相談支援員	兼任
	斎藤 陽介	社会福祉法人同愛会 つづき地域活動ホーム相談支援員	兼任
	村上さくら	社会福祉法人同愛会 森のピーターパン（行動援護等事業所）サービス提供責任者	兼任
	赤川 真	NPO 法人新 グループホームはあとっこ（共同生活援助）管理者	兼任
	渡邊 哲也	社会福祉法人試行会 青葉メゾン（障害者支援施設）相談支援員	兼任
	飯山 文子	社会福祉法人白根学園 自立サポートセンター歩（宿泊型訓練施設）施設長	兼任
	篠崎 薫	社会福祉法人光風会 工房ごんた村（生活介護）施設長	兼任
	足達 勇平	社会福祉法人すみなす会 航（障害者支援施設）生活支援員	兼任
	松島 祐治	社会福祉法人横浜やまびこの里 ヘルパーセンターやまびこ（行動援護・居宅介護他事業所）サービス提供責任者・ヘルパー	兼任
	佐藤 修平	社会福祉法人であいの会 ソイル栄（障害者支援施設）支援員	兼任
	小倉 明子	社会福祉法人杜の会 杜の地域支援室（行動援護・居宅介護等事業所）管理者	兼任
	田村 優紀	社会福祉法人大樹 ヘルパーステーション木の葉（行動援護・居宅介護事業所）管理者・サービス提供責任者	兼任
上條健太郎	社会福祉法人恵和 人材育成室長	兼任	
矢島 誠	社会福祉法人偕恵園 居宅生活サポート偕（移送支援サービス事業所）サービス提供責任者・ヘルパー	兼任	